

## 水道メーター検針業務特記仕様書

(業務の場所)

第1条 受注者が検針業務（以下「業務」という。）を履行する場所は、次のとおりとする。

- (1) 場 所 たつの市新宮町光都地内外
- (2) 検針区域 別紙の水道メーター検針業務区域図内

(資格要件)

第2条 次の要件を満たすこと。

- (1) 「J I S Q 1 5 0 0 1 プライバシーマークの認定」を取得・運用していること。

(業務予定件数)

第3条 業務1回分に係る予定件数は別表1のとおりとし、年間業務回数は6回とする。

(定例日の指定)

第4条 業務の定例日については、偶数月の1日を原則とし、6期分（2・3月分）の業務については、3月31日に実施する。また、以下に示す時間指定のある検針箇所については時間を順守する。なお、以下に示す予定箇所については、定例日が土曜・日曜日、祝日の場合は、その前日の営業時間内に実施する。その他、業務を実施する日の変更、時間の指定、使用者の立合がある場合は、播磨高原広域事務組合（以下「発注者」という。）が別に指示し受注者はそれに従う。

- (1) 大型放射光施設 時間指定 1 3 : 1 0 （立合有）
- (2) 松垣薬品工業株式会社
- (3) 株式会社イワサワ
- (4) 日本エアリキード株式会社  
※事務所に検針の旨を伝えること。
- (5) 西播磨総合リハビリテーションセンター芝生広場
- (6) 兵庫県西播磨県民局 時間指定 1 3 : 3 0

(業務委託内容)

第5条 業務委託の内容については、下記のとおりとする。

### 1 業務全般

- (1) 発注者が作成した「検針データ一覧表」により、定例日に水道メーターの指示数を正確に読み取り「検針データ一覧表」に記入すること。
- (2) 業務により読み取った指示数は、正確にハンディターミナルに入力し、プリントアウトされた水道使用水量のお知らせ「以下「検針票」という。」を各戸に配布すること。ただし、持ち帰り指示のあるもの及び配布場所のないものは、発注者と協議し必要な処理をすること。  
なお、誤入力が判明し、既に投函済みの検針票がある場合は、受注者が誠意をもってその対応にあたること。
- (3) 業務に際しては、閉栓中の箇所（水道メーターが設置してある箇所に限る）についても点検をし、指示数の確認を行うこと。

- (4) 業務の際に、これまでと比べて使用水量の大幅な増減等がみられた場合、水道メーターの破損、又は、その他異常な事態が発生している場合は、その状況を速やかに発注者に報告すること。

なお、使用水量の大幅な増加がみられる場合は、使用者にその旨を伝え、不在の場合は、漏水確認のお知らせをポスト等に投函すること。

- (5) 業務の際に、車・障害物等により検針が出来なかった場合は、再度訪問し検針を行うこと。  
再度訪問しても検針が出来ない場合は、次回訪問日時を不在者票（お知らせ）に記入の上ポスト等に投函し、不在者表（お知らせ）に記入した日時に検針を行い使用者に改善をお願いすること。
- (6) 業務の際に、閉栓中及び給水停止中である使用者の水道メーターを点検した場合において、その使用者が水道を使用している又は水道メーターの指針に異常等が認められたときは、その状況を速やかに発注者に報告すること。
- (7) 特別な理由により定例日に検針が出来ないときは、定例日以外の日に検針を実施することが出来る。ただしこの場合は、あらかじめ発注者に届け出て承認を得ること。
- (8) 業務終了後、「検針データ一覧表」の必要箇所への記入漏れ、ハンディターミナルの必要箇所への未入力が無いことを確認した後、すみやかに発注者へ貸与品を返却し業務に対する状況の報告をすること。
- (9) その他、発注者の指示する事項について実施すること。

## 2 集合住宅等の検針業務

- (1) 発注者の指示する集合住宅等における検針については各戸個別検針を実施する。その実施については前1項のとおりとする。ただし、集中検針装置が設置してある集合住宅等予定箇所については、以下のとおりとする。機器の使用方法については別途指示する。

### 1) オプトハイツ

集中検針装置内蔵プリンターから検針データをプリントアウトし、その検針データを正確にハンディターミナルに入力し検針票をプリントアウトする。

### 2) サンライフ光都・オプトヒルズ各棟・テクノ光都ミオ・コンフォートテクノⅡ・コンフォートテクノⅢ・兵庫県光都公舎・光都プラザ

集中検針装置にハンディターミナルを通信ケーブルで接続し、データを受信し、検針票をプリントアウトする。なお、集中検針装置等の不具合等により指示数が正確に受信できない場合は、発注者と協議し必要な処理をすること。

※集中検針装置は、お客様の管理物件であるため、その取扱いは注意すること。

## 3 下水道使用量用メーターの検針業務

- (1) 発注者が指示する箇所については、水道メーターと合わせ下水道使用量を計量するためのメーターを検針すること。その予定箇所については以下のとおりとする。

### 1) センターサークル散水栓（ゴルフ場側）・大型放射光施設（正門・東門）・栗ノ木谷公園 オプトヒルズ前・栗ノ木谷公園

## 4 雨水メーター検針業務

- (1) 発注者が指示する箇所については、水道メーターと合わせて雨水メーターの検針を実施す

ること。その予定箇所については以下のとおりとする。

1) 兵庫県西播磨県民局

※ 2 F 総務企画室防災課にて 1 F 機械室の解錠を依頼し、使用者職員の指示に従い機械室にて雨水メーターを検針する。

5 検針業務に関する管理

- (1) 発注者は検針業務責任者に対して必要に応じて指示を行い、また、検針業務責任者から業務内容について報告を受けるなど、業務全体の管理・指導を行う。
- (2) 検針業務責任者は、検針業務従事者に対して管理・指導を行う。
- (3) 検針業務従事者は、必要に応じて発注者及び検針業務責任者から指示を受け、必要であれば業務内容の報告を行う。

(検針器具等の貸与)

第6条 発注者は、業務に使用する次の検針器具等を、受注者に貸与するものとする。その他業務に必要なものは、受注者が用意する。

- (1) ハンディターミナル【キャノン ハンディターミナル プレア GT-31】
- (2) ハンディターミナル キャリングケース
- (3) ハンディターミナル ロールペーパーホルダー
- (4) ハンディターミナル SDカード(1GB)
- (5) ハンディターミナル バッテリーパック
- (6) 集中検針装置接続通信ケーブル一式
- (7) 集中検針装置専用プリンター一式
- (8) 検針票(水道使用水量のお知らせロール紙)
- (9) 集中検針装置専用プリンター用ロール紙
- (10) 腕章
- (11) 業務従事者証明書
- (12) サンライフ光都及びオプトハイツ マスターキー
- (13) 光都プラザ パイプボックスキー
- (14) 各集中検針装置の鍵

2 前項の貸与品の受け渡し等については、発注者、受注者協議のうえ実施する。

3 受注者は、貸与された検針器具等が故障又は災害その他の事故により、滅失や毀損等したときは、速やかにその旨を甲に報告し、その指示を受けなければならない。

(検針業務従事者証明書の携帯等)

第7条 発注者は、受注者の検針業務従事者に対し「播磨高原広域事務組合水道メーター検針業務従事者証明書」(様式第3号)及び腕章を発行する。検針業務従事者は、業務に従事する間、検針業務従事者証明書を必ず携帯し、腕章も必ず着用するものとする。また、使用者等から提示を求められたときは、速やかに提示し、これを拒んではならない。

(疑義)

第8条 本特記仕様書に疑義が生じた場合又は、定めのない事項が生じた場合は、発注者、受注者協議

の上定めるものとする。